



レオとライオンズに 二重に籍を置くことについて



一部のレオにとって、ライオンズクラブに躍進することは大きな変化を意味する場合があります。この変化を和らげるため、一部のレオはレオライオン会員となりながらレオクラブに会員籍を残すことを選んでいます。現在のところ、当人がクラブおよびレオ・プログラムの要件を満たしている限りにおいては、レオクラブとライオンズクラブの会員籍を同時に持つことを禁じる方針はありません。

地区のリーダーには、その地区の方針として二重会員籍を認めるか制限するかを、地域のニーズに応じて決定することが推奨されています。したがって、この問題に関する地区の方針については、地区レベルのリーダーと話し合ってください。

二重会員籍は特定の状況において利益相反を起こすことがあるので、クラブはこれを認める際には注意を払い、理にかなった根拠に基づいて行うことを推奨されています。こうしたことを踏まえ、二重会員籍を持つ方々には以下が勧められています。

- 役職に就く場合はレオまたはライオンのいずれかとして就き、レオとライオンの両方の役員を同時に兼ねることは避ける
- レオクラブ顧問を務めない
- 二重会員籍を転換期の短い期間に限定する

重要: 二重会員籍を持つレオライオンおよびレオは、31歳に達する会計年度においてレオ役員に就くべきでないことにご注意ください。これは、レオ・プログラムへの参加資格が終了するためです。



レオライオン・プログラムの詳細については、レオライオン・プログラムのページ (lionsclubs.org/ja/leo-lion) にアクセスするか、membership@lionsclubs.org までお問い合わせください。



LEO-LION